

ウオダス 漁海況速報 No.1408

発行日 平成17年4月21日 <http://www.applenet.jp/aosui/>
 発行 青森県水産総合研究センター TEL 0173-72-2171 FAX 0173-72-2778
 住所 〒038-2731 青森県西津軽郡鯨ヶ沢町大字赤石字大和田39-5

4月のウオダス発行日

日	月	火	水	木	金	土
					①	2
3	4	5	⑥	7	8	9
10	⑪	12	13	14	15	16
17	⑱	19	20	⑳	22	23
24	25	⑳	27	28	29	30

○岩崎沖でスルメイカの漁獲なし
 (東奥丸による日本海いか類漁場調査)
 ○3月の定地水温は平年並み
 (海域ごとの定地水温のまとめ)

鯨ヶ沢 (4月16~20日)

ヤリイカ	底建網	1隻	3kg
(2,871kg)	底曳網	1隻	2,868kg
サクラマス	定置網	6隻	694kg
(700 kg)	刺網	2隻	6kg
タイ	定置網	1隻	15kg
(136 kg)	底建網	2隻	9kg
	底曳網	1隻	102kg
	一本釣	4隻	10kg
ウスメバル	底建網	1隻	0.2kg
(10 kg)	底曳網	1隻	10kg
フクラゲ	定置網	3隻	6kg
アブラツノザメ	底曳網	1隻	5kg

小泊 (4月6~10日)

ヤリイカ	定置網	19隻	119kg
(3,041kg)	棒受網	34隻	911kg
	一本釣	30隻	2,011kg
ウスメバル	一本釣	74隻	887kg

三厩 (4月16~20日)

ヤリイカ	定置網	92隻	292kg
アブラツノザメ	延縄	7隻	635kg
ウスメバル	一本釣	3隻	7kg

平館 (4月16~20日)
 (取りまとめ中)

下前 (4月11~15日)

ヤリイカ	棒受網	56隻	2,445kg
(2,528kg)	一本釣	23隻	83kg
ウスメバル	一本釣	19隻	371kg

佐井 (4月11~15日)

ヤリイカ	定置網	89隻	660kg
(672 kg)	底建網	1隻	3kg
	一本釣	2隻	9kg
サクラマス	定置網	9隻	19kg
(22 kg)	底建網	1隻	4kg
アブラツノザメ	刺網	1隻	11kg

(4月16~20日)

ヤリイカ	棒受網	40隻	1,042kg
(2,513kg)	一本釣	21隻	1,472kg
ウスメバル	一本釣	12隻	134kg
タイ	延縄	3隻	39kg

大畑 (3月21~31日)

ブリ	定置網・底建網	19隻	30.0kg
マダラ		15隻	85kg
タイ		3隻	3kg
サケ		3隻	14kg
サクラマス		4隻	708kg
(750 kg)	一本釣	3隻	42kg
	定置網・底建網		
ヤリイカ		17隻	87kg
(99 kg)	一本釣	1隻	12kg

大戸瀬 (4月16~20日)

ヤリイカ	定置網	12隻	9kg
(75 kg)	底建網	47隻	66kg
タイ	底建網	1隻	1kg
サクラマス	定置網	33隻	658kg
(688 kg)	底建網	5隻	30kg
ブリ	定置網	25隻	222kg
(237 kg)	底建網	5隻	16kg
マダラ	定置網	2隻	16kg
(33 kg)	底建網	4隻	17kg
サバ	定置網	3隻	2kg
(3 kg)	底建網	1隻	1kg



尻労 (4月11~15日)

サクラマス	定置網	11隻	2,735kg
(3,119kg)	一本釣	22隻	384kg
ウスメバル	底建網	12隻	357kg

深浦 (4月16~20日)

ヤリイカ	底建網	5隻	18kg
(78 kg)	底曳網	3隻	60kg
ウスメバル	刺網	6隻	84kg
(372 kg)	一本釣	8隻	288kg
サクラマス	定置網	5隻	89kg
ワラサ	定置網	2隻	202kg
タイ	定置網	1隻	5kg

沢辺 (4月16~20日)

ヤリイカ	定置網	7隻	68kg
(109 kg)	底建網	7隻	41kg
ウスメバル	刺網	9隻	65kg
マダラ	定置網	3隻	40kg
(65 kg)	底建網	2隻	25kg
サクラマス	定置網	7隻	237kg
ワラサ	定置網	1隻	6kg
シヨッコ	定置網	1隻	4kg

(4月16~20日)

サクラマス	定置網	11隻	1,472kg
ウスメバル	底建網	8隻	218kg

白糠 (4月16~20日)
 (取りまとめ中)

八戸 (4月16~20日)

サケ他	定置網	4隻	821kg
-----	-----	----	-------

主要魚種の動き

○サクラマス (全漁法・4月16~20日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (12月~)	昨年同期比
鯨ヶ沢	700kg	227%	1,102kg	64%
大戸瀬	688kg	129%	16,895kg	80%
深浦	89kg	82%	5,537kg	83%
(津軽海峡)				
三厩	0kg	-	221kg	51%
佐井	22kg	-	3,797kg	160%
大畑	750kg	455%	2,726kg	83%
(太平洋)				
尻労	1,472kg	47%	11,045kg	45%

佐井は4/15、大畑は3/31まで

○ヤリイカ (全漁法・4月16~20日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (8月~)	昨年同期比
小泊	3,041kg	153%	12,879kg	111%
下前	2,513kg	99%	23,373kg	153%
鯨ヶ沢	2,871kg	843%	251,332kg	173%
大戸瀬	75kg	58%	275,416kg	173%
深浦	78kg	9%	14,898kg	67%
沢辺	109kg	295%	3,473kg	67%
(津軽海峡)				
三厩	292kg	293%	17,301kg	153%
佐井	672kg	287%	8,772kg	35%
大畑	99kg	16%	33,014kg	135%

大畑は3/31まで、佐井は4/15まで

○アブラツノザメ (全漁法・4月16~20日)

(津軽海峡)	今回	前回比	漁期累計 (9月~)	昨年同期比
三厩	635kg	47%	137,142kg	64%
(日本海)				
小泊	0kg	-	2,080kg	57%
鯨ヶ沢	5kg	250%	14,599kg	117%

○マダラ (全漁法・4月16~20日)

(日本海)	今回	前回比	漁期累計 (11月~)	昨年同期比
大戸瀬	33kg	48%	11,001kg	218%
沢辺	65kg	163%	33,758kg	96%

沿岸各地の水温

(4月16日~20日)

日本海 9℃台
陸奥湾 5~7℃台

津軽海峡 8~9℃台
太平洋 8~9℃台

今期は昇温した地域が多くみられ、平均前回差は+0.5度となりました。

昨年と比べると日本海で-1.9度、津軽海峡で-0.9度、陸奥湾で-1.3度、太平洋で-1.1度となり、平均昨年差は-1.2度です。

平年と比べると日本海側と太平洋側が平年並み、陸奥湾内がかなり低め、津軽海峡側がやや低めとなり、平均平年差は-1.0度で、やや低めで推移しています。

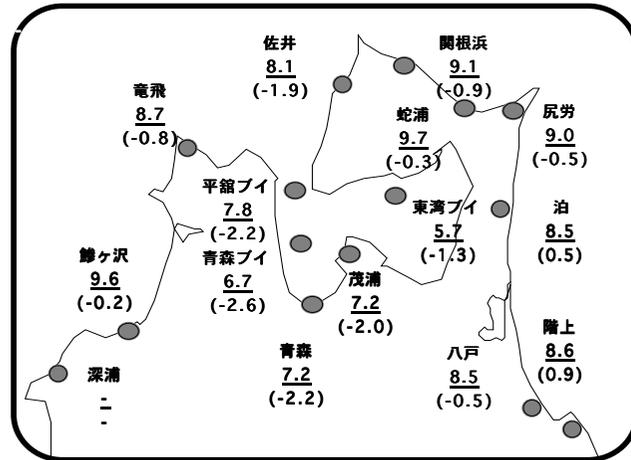


図 定地水温 (4月16~20日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鯉ヶ沢	9.6	-0.2	-1.2	+0.8
竜飛	8.7	-0.8	-2.0	+0.3
佐井	8.1	-1.9	-1.9	-0.3
青森	7.2	-2.2	-0.3	+1.3
蛇浦	9.7	-0.3	-0.3	+0.5
関根浜	9.1	-0.9	-0.9	+0.4
尻労	9.0	-0.5	0.0	0.3
泊	8.5	+0.5	-1.0	+0.0
八戸	8.5	-0.5	-2.0	-0.5
階上	8.6	+0.9	-1.3	+0.3
茂浦	7.2	-2.0	-2.5	+1.0
平館ブイ	7.8	-2.2	-1.5	+1.0
青森ブイ	6.7	-2.6	-0.7	+1.0
東湾ブイ	5.7	-1.3	-0.8	+0.7
平均	8.2	-1.0	-1.2	+0.5

太平洋の海況 (4月14日~17日)

概況; 沿岸水温は8℃台。

- 太平洋沿岸域の表面水温 8℃台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較すると1~3度も高い水温となっています。
- 津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し 6℃等温線で見ると東経142度付近までで、張り出しは前回と変わっていません。
- 親潮系冷水の南下 5℃等温線で見ると、北緯39度15分付近までで、張り出しは前回よりわずかに強くなっています。

日本海の海況 (4月14日~17日)

概況; 沿岸水温は8~9℃台。

- 日本海沿岸域の表面水温 8~9℃台で、前回と変わっていません。昨年同期と比較すると1度ほど低い水温です。

◎試験船情報

●試験船開運丸は27日までの予定で、日本海のいか類漁場調査を行っています。その結果は上の表のとおりで、山口県沖ではほとんど漁獲がみられませんでした。

開運丸いか類漁場調査結果 (日本海)

操業月日	操業位置	漁獲尾数 (*)	魚体 (cm) **	表面水温 (℃)
4月18日	34-45、131-01 (山口県沖)	1 (0.0)	10	14.9

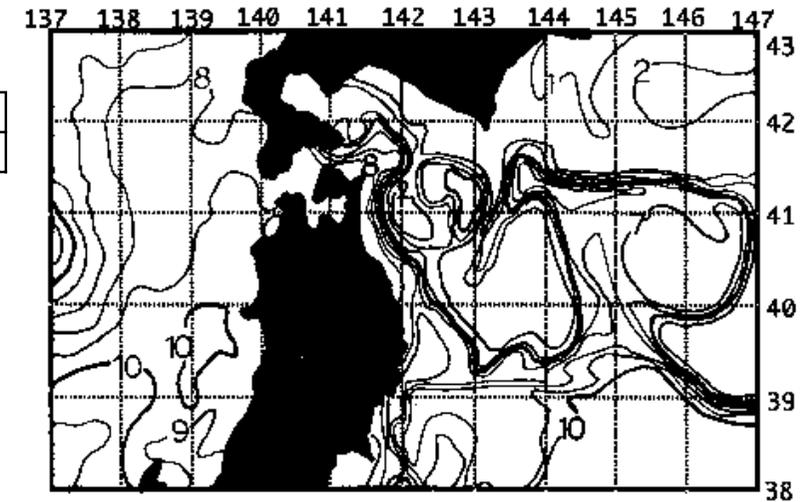
* 釣糸1本1時間あたりの漁獲尾数 **主となる大きさ

東奥丸いか類漁場調査 (日本海)

操業月日	操業位置	漁獲尾数	魚体 (cm)	表面水温 (℃)
4月19日	40-27、139-39 (岩崎沖)	0	-	11.0

●試験船東奥丸は19日、日本海でいか類漁場調査を行いました。その結果は下表のとおりで、青森県沖では漁獲はみられませんでした。来週は津軽海峡で流量調査を行う予定です。

●試験船青鵬丸は来週、日本海で沿岸資源動向調査を行います。



資料: (社) 漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況速報 第6号 4月18日

◎定地水温の推移

右の図は、ウオダスに掲載している沿岸定地水温の平年差を海域ごとに2005年1月上旬から4月前半まで示したものです。

日本海側では、1月中旬から2月上旬がやや高め、その後は平年並みとなりましたが、4月上旬はかなり低めでした。津軽海峡側では、2月下旬がやや低めで3月は平年並みでしたが、4月上旬はやや低めとなりました。太平洋側では、3月まで平年並みでしたが、4月上旬はやや高めとなりました。

4月以降は日本海側及び津軽海峡側が低め、太平洋側では高め~平年並みとなっています。

